

さぬき市 ●保存版 ●取り出しやすい場所に保管してください

土砂災害ハザードマップ

自分の命は **自分で守る**

防災は **日頃からの備え** が大切

地域で **助け合おう**

災害は突然起こります。あなた自身とあなたの大切な人を災害から守るために、この「さぬき市土砂災害ハザードマップ」を活用して、防災について私たち一人ひとりができることを考えてみましょう。



早めの避難を心がけよう

わが家の防災メモ

家族で避難先や緊急時の連絡先などについて話し合い、しっかり記入しておきましょう。

●わが家の避難場所

●家族がはなればなれになった時の集合場所

--	--

いざというときの連絡先

消 防 火事・救急 119 番 **警 察 事故・事件 110 番** **海上保安 118 番**

名 称	電話番号	名 称	電話番号
さぬき市役所	087-894-1111 (総務課)	水道	
大川広域西消防署	087-895-2119	電気	
大川広域西消防署 寒川分署	0879-43-3119	ガス	
さぬき警察署	087-894-0110		

▲空欄は各家庭でご記入ください。



〈発行〉さぬき市役所 総務部 総務課 危機管理室
〒769-2195 香川県さぬき市志度5385番地8 TEL 087-894-1115
ホームページ: <http://www.city.sanuki.kagawa.jp/>

非常持ち出し品

避難する場合に備えて、リュックサックなどにまとめて持ち出しやすい場所に保管しておきましょう。

食料	救急・安全対策	貴重品
<input type="checkbox"/> 飲料水(1人1日2~3リットルを目安) <input type="checkbox"/> 非常食(缶詰、乾パン、レトルト食品など) <input type="checkbox"/> 携帯食(チョコレート、キャンディーなど) <input type="checkbox"/> 粉ミルクと哺乳瓶(赤ちゃんがいる場合)	<input type="checkbox"/> 常備薬(胃腸薬、かぜ薬など) <input type="checkbox"/> 包帯、ガーゼ、ばんそうこう <input type="checkbox"/> 傷薬、消毒薬 <input type="checkbox"/> 持病のある方の薬 <input type="checkbox"/> ヘルメット、防災ずきん <input type="checkbox"/> ホットスル	<input type="checkbox"/> 現金(小銭) <input type="checkbox"/> 預貯金通帳、印鑑 <input type="checkbox"/> クレジットカード類 <input type="checkbox"/> 健康保険証 <input type="checkbox"/> マイナンバーカード、免許証など(本人確認できるもの)

衣類など	日用品など
<input type="checkbox"/> 衣類(厚手の物と薄い物) <input type="checkbox"/> 下着類 <input type="checkbox"/> タオル、毛布 <input type="checkbox"/> 手袋、軍手 <input type="checkbox"/> 寝袋 <input type="checkbox"/> 雨具	<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ(予備電池) <input type="checkbox"/> 紙おむつ <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ(予備電池) <input type="checkbox"/> 生理用品 <input type="checkbox"/> 新聞紙 <input type="checkbox"/> 携帯電話(充電器・バッテリー) <input type="checkbox"/> ろうそく、ライター <input type="checkbox"/> 筆記用具(油性マジック) <input type="checkbox"/> 布ガムテープ <input type="checkbox"/> ナイフ、缶切り <input type="checkbox"/> 洗面用具 <input type="checkbox"/> ロープ <input type="checkbox"/> ティッシュペーパー <input type="checkbox"/> メガネ <input type="checkbox"/> 地図(ハザードマップ) <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ <input type="checkbox"/> マスク <input type="checkbox"/> 懐中電灯(予備電池) <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ

備蓄品

日頃から、7日分の食料と飲料水を備蓄品として常備しておきましょう。

食料	燃料・日用品など
<input type="checkbox"/> 飲料水(1人1日3リットルを目安) <input type="checkbox"/> 米(缶詰やレトルトのご飯なども便利) <input type="checkbox"/> 缶詰や菓子類 <input type="checkbox"/> 粉ミルク・離乳食	<input type="checkbox"/> 割り箸 <input type="checkbox"/> 布製ガムテープ <input type="checkbox"/> カセットコンロ <input type="checkbox"/> 衣類 <input type="checkbox"/> キッチン用ラップ <input type="checkbox"/> 予備のガスボンベ <input type="checkbox"/> 新聞紙 <input type="checkbox"/> なべ <input type="checkbox"/> 毛布または寝袋 <input type="checkbox"/> 簡易トイレ <input type="checkbox"/> ブルーシート

「循環備蓄」を心がけましょう

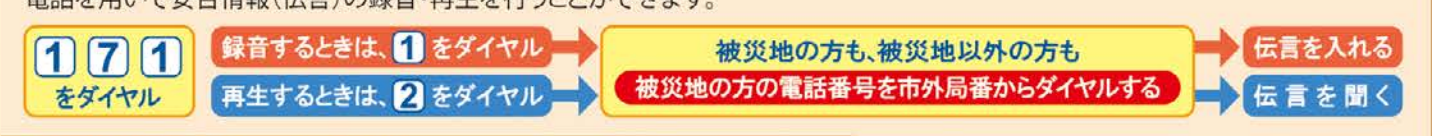
備蓄食料・飲料水などの保存期限が切れる前に消費し、その分だけ新たに補充して常に一定量のストックがある状態を保つことを「循環備蓄」といいます。定期的に古い備蓄品から消費することで無駄を出さず、また、いざというときに期限切れで使えなくなることを防ぎます。



災害用伝言サービス

地震や洪水などの大災害発生時は、電話利用が急激に増加し、電話がつかなりにくい状況が続くことがあります。このような場合は、以下のサービスが開通されます。

災害用伝言ダイヤル 171
電話を用いて安否情報(伝言)の録音・再生を行うことができます。



災害用伝言板(web171) <https://www.web171.jp/>

スマートフォン・携帯電話・PC等から災害用伝言板(web171)にアクセスすることで、テキストによる安否情報(伝言)の登録・確認を行うことができます。

※上記の他に携帯電話各社から「災害用伝言板サービス」が提供されます。利用方法については各社ホームページ等で確認ください。

安全に避難するために

●土砂災害から身を守るためのポイント

1 住んでいる箇所が「土砂災害(特別)警戒区域」かどうかを確認

土砂災害発生のおそれのある場所は「土砂災害(特別)警戒区域」とされています。あらかじめ自分の家が土砂災害(特別)警戒区域にあるかどうか、このハザードマップやさぬき市のホームページなどで確認しましょう。

2 雨が降り出したら土砂災害警戒情報に注意

雨が降り出したら、「土砂災害警戒情報」に注意してください。テレビやラジオの気象情報で発表されるほか、気象庁や、さぬき市のホームページなどで確認できます。特に、急に強い雨が降ってきたときや、ずっと雨が降り続けているときは、土砂災害が発生するおそれがあるので警戒が必要です。

3 危険を感じたら早めに避難

お年寄りや障害のある人など避難に時間がかかる人は、移動時間を考えて早めに避難することが大切です。また、土砂災害の多くは木造の1階で被災しています。どうしても避難場所への移動が困難なときは、近くの頑丈な建物の2階以上に緊急避難するか、それも難しい場合は家の中でより安全な場所(がけから離れた部屋や2階など)に避難しましょう。



●避難の心得

いざというときのために、日頃から避難に必要なものを整理し、避難の手順について話し合っておきましょう。また、災害の危険性が想定された場合には、情報を入力して、早めの避難を心がけましょう。

状況により、すばやく避難しましょう 避難情報などが発表されていなくても、状況などから判断し、自主的に避難しましょう。	浸水時、自動車での避難は危険 普通自動車は約30cmの浸水で走行困難になります。浸水時、自動車での避難は危険です。
浸水時に長靴は厳禁 避難には運動靴が最適です。長靴は水が入ると歩けなくなります。動きやすい服装で避難しましょう。	家族には連絡メモを残そう 外出中の家族には、「どこどこへ避難する」といったようなメモを残しておくことで良いでしょう。
防災メモを持とう 高齢者や子どもは、事前に住所、氏名、連絡先などを記載したメモを用意し、身につけて避難しましょう。	集団で助け合おう 単独での行動は避け、近所の人たちと集団で決められた場所へ避難しましょう。
持ち出し品は最小限に 非常持ち出し品はリュックサックにまとめ、両手が自由に使えるようにしましょう。	安全なルートで避難 避難場所への経路は、川や川床や地下歩道などは避け、できるだけ安全な広い道を選びましょう。

※避難施設に着いたら、係員の指示に従い、住所・氏名を報告しましょう。

●水平避難と垂直避難

災害では早めの避難が重要です。ただし、すでに避難経路が浸水しているなど、危険が間近に迫っている状況での無理な避難行動はできるだけ避けなければいけません。そのような場合は、避難準備・高齢者等避難開始や避難勧告が発令されていても、がけや浸水区域から離れた(水平避難)だけでなく、近くの頑丈な建物の2階以上や自宅の2階といった高い場所へ移動(垂直避難)して救助を待つという判断も必要です。



●浸水後の避難 やむを得ず移動する場合は…

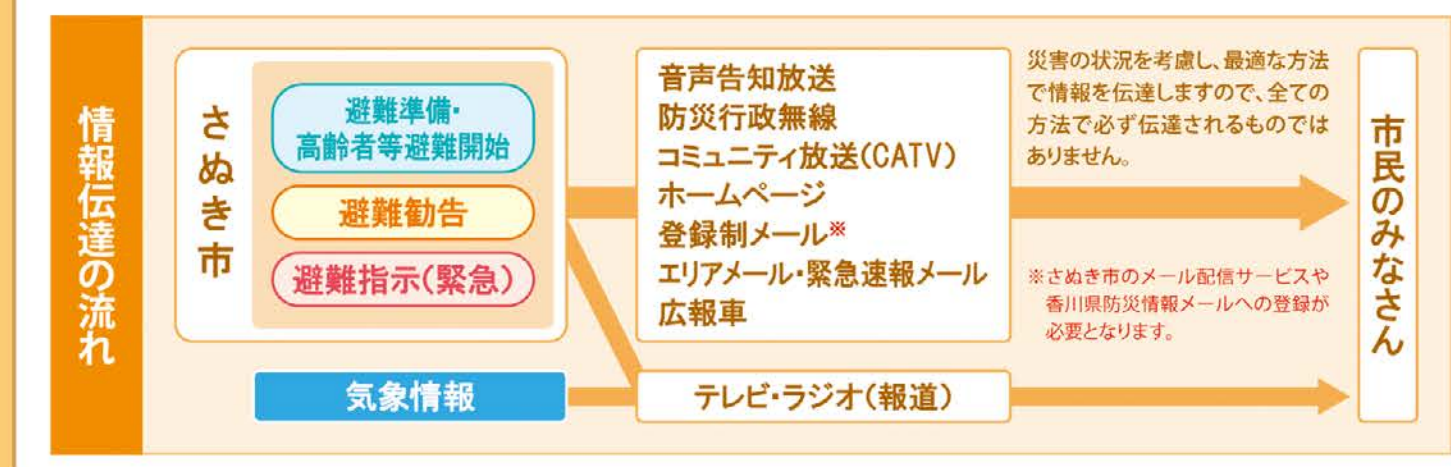
歩ける深さ 浸水時に歩ける深さは膝くらいまで。腰まで浸かると歩く体力を消耗します。また、水深20cm位でも、流れが速い場合は危険を伴うことがあるので注意が必要です。	足元に注意 浸水により足下が見えにくくなることで、道路と側溝や水路等の区別がつかなくなります。長い棒などで深い場所がないか安全を確認しながら歩きましょう。
--	---

避難情報と気象情報

●避難情報が発令されたら

避難情報は災害の状況に応じて3段階に分けて発令します。普段から避難情報の種類と、とるべき行動について確認し、発令された場合には適切な行動をとってください。

情報の種類	発令時の状況	とるべき行動
避難準備・高齢者等避難開始	避難勧告や避難指示(緊急)を発令することが予想される場合。	<ul style="list-style-type: none"> ●いつでも避難できるように準備する。身の危険を感じる人は避難を開始する。 ●避難に時間を要する人(高齢の方、障害のある方、乳幼児を連れた方等)は避難を開始する。
避難勧告	災害による被害が予想され、人的被害が発生する可能性が高まった場合。	<ul style="list-style-type: none"> ●避難場所へ避難する。 ●地下空間にいる人は、速やかに安全な場所に避難する。
避難指示(緊急)	災害が発生するなど状況がさらに悪化し、人的被害の危険性が非常に高まった場合。	<ul style="list-style-type: none"> ●まだ避難していない場合は、ただちにその場から避難する。 ●外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、自宅内のより安全な場所に避難する。



メールによる情報入手

市の避難勧告等の発令や避難場所等の開設などの情報は、事前に登録メールに登録することで、情報を入力することができます。

さぬき市のメール配信サービス(安全安心コミュニティサービス) さぬき市が安全・安心を提供するために、避難情報や警報等を通知するためのメール配信サービスです。	香川県防災情報メール 気象警報・注意報や土砂災害警戒情報、避難勧告等の情報がメール配信されるサービスです。	エリアメール・緊急速報メール エリアメール(NTTドコモ)・緊急速報メール(au、ソフトバンク)は、気象庁が配信する情報や、市が発信する災害・避難情報などを受信することができる携帯端末用のサービスです。
登録方法 ① entry@anshin.sanuki.ne.jpへ空メールを送信してください。 ② 折り返し、登録用メールが届きます。案内に従って登録ください。	登録方法 ① http://info.bousai-kagawa.jp/に接続し、利用方法に従って空メールを送信してください。 ② 折り返し、登録用メールが届きます。案内に従って登録ください。	※詳しくは、ご利用の携帯電話会社ホームページをご覧ください。

ホームページ等による情報入手

気象情報や避難情報などの防災情報は、パソコンやスマートフォンを使って、ホームページからも情報を入力することができます。自ら情報を収集し、危険を感じたときは早めの避難を心がけましょう。

さぬき市ホームページ 【情報内容】 ▶さぬき市の災害・防災情報や避難情報など http://www.city.sanuki.kagawa.jp/	かがわ防災Webポータル 【情報内容】 ▶香川県の雨量・水位・土砂災害・防災情報など http://www.bousai-kagawa.jp/
気象庁 【情報内容】 ▶全国の気象や災害・洪水予報に関する情報など http://www.jma.go.jp/jma/index.html	高松地方気象台 【情報内容】 ▶香川県の気象予報・防災情報・観測情報など http://www.jma-net.go.jp/takamatsu/

土砂災害を知っておこう

●土砂災害の種類と前兆現象

大雨や台風、地震が起きたときには、地盤がゆるみ、がけ崩れや土石流、地すべりといった土砂災害を引き起こす可能性があります。下記のような前兆現象を確認したら速やかに避難するとともに、さぬき市役所へご連絡ください。

土砂災害の種類には大きく分けて3つのタイプがあります。自分の住んでいる箇所の土砂災害の種類を確認してください。	がけ崩れ	土石流	地すべり
がけ崩れ 地中にしみ込んだ水分により、急な斜面が突然崩れ落ちる現象です。突然起きるため、家の付近で起きると逃げ遅れる人も多く、死者の割合も高くなります。	土石流 大雨や集中豪雨などによって、山や川の石と砂が水と一緒に一体となって一気に下流へ押し流される現象です。崩壊土砂により河川をせき止める場合があります。	地すべり 大雨や長雨等により雨水が地面にしみこみ、地面が広い範囲にわたりゆっくりと動き出すものをいいます。ゆっくり動き出すため避難が遅れる場合があります。	

●こんなときは要注意

五感	移動主体	がけ崩れ	土石流	地すべり
視	山・斜面・がけ	<ul style="list-style-type: none"> ●がけに割れ目が見える ●がけから小石がバラバラと落ちる ●斜面がはらみだす 	<ul style="list-style-type: none"> ●溪流付近の斜面が崩れたす ●落石が生じる 	<ul style="list-style-type: none"> ●地面にひび割れができる ●地面の一部が落ち込んだり盛り上がったります
	水	<ul style="list-style-type: none"> ●表面流が生じる ●がけから水が噴き出す ●湧水が湧りだす 	<ul style="list-style-type: none"> ●川の水位が異常に高くなる ●雨が降り続けているのに川の水位が下がる ●土砂の流出 	<ul style="list-style-type: none"> ●沢や井戸の水が濁る ●斜面から水が噴き出す ●池や沼の水かさが増える
音	樹木	<ul style="list-style-type: none"> ●樹木が傾く ●樹木の根が切れる音がる ●樹木の揺れる音がる ●地鳴りがする 	<ul style="list-style-type: none"> ●濁水に流木が混じりだす ●地鳴りがする ●山鳴りがする ●乾石のぶつかり合う音 	<ul style="list-style-type: none"> ●樹木が傾く ●樹木の根が切れる音がる
	におい	<ul style="list-style-type: none"> ●腐った土のにおいがする 		

※上記は一般的な前兆です。すべての場所において必ず起きるというものではありません。

土砂災害警戒情報

土砂災害警戒情報とは、大雨警報の発表中に、土砂災害発生危険度が高まったとき、香川県と高松地方気象台が共同で発表する情報です。土砂災害警戒情報が発表されたら、土砂災害に厳重に警戒し、市からの情報を入力して避難してください。また、土砂災害警戒区域内にいる場合は、**ただちに避難**してください。



※土砂災害警戒情報が発表されていなくても、地形や地質の条件により土砂災害が発生するおそれがあるため、その他の防災情報などにも十分注意しながら、早めの避難を心がけてください。

緊急避難場所(土砂災害時)

緊急避難場所は、土砂災害の危険が迫ったときに避難する場所です。なお、指定された屋内を避難場所とするときは、市が開通(ホームページやメール、音声告知放送で周知)後に避難することとなります。開設していない緊急避難場所については、開設されませんのでご注意ください。

名称	所在地	名称	所在地
津田公民館	津田町津田138番地16	小田ふれあいプラザ	小田1522番地2
津田小学校	津田町津田144番地	鴨部ふれあいプラザ	鴨部6090番地1
津田保健センター	津田町津田915番地1	志度公民館鴨部分館	鴨部1099番地
津田公民館北山分館	津田町津田3645番地5	寒川公民館	寒川町石田東甲931番地
津田多目的研修集会所施設	津田町鶴羽1746番地	寒川幼稚園	寒川町石田西384番地1
さぬき南中学校	大川町富田西2823番地1	寒川ふれあいプラザ	寒川町石田西1037番地1
大川公民館	大川町富田中2215番地1	神前小学校	寒川町神前1615番地
大川コミュニティセンター	大川町富田中3306番地1	長尾小学校	長尾東901番地1
さぬき南小学校	大川町南川161番地	長尾公民館	長尾東914番地1
松尾ふれあい会館	大川町田面140番地2	幸立文化センター	長尾西1694番地
志度高等学校	志度366番地5	造田小学校	造田足弘688番地1
志度中学校	志度2214番地4	造田ふれあいプラザ	造田野間田693番地10
志度南交流センター	志度4626番地42	長尾公民館前山分館	前山866番地4
志度公民館未分館	未1114番地	多和診療所	多和助光東29番地4
生涯学習館	鴨津1973番地3	結願の里	多和助光東30番地1
志度構造改善センター	鴨津4610番地45	旧多和小学校横川分館	多和横川1235番地1

避難所

避難所は、災害により住居などが被災し、自宅などで生活できない被災者が一定期間避難生活を送る施設です。災害が発生した後、施設の安全性を確認してから開設します。また、災害の状況などにより、指定していない公共施設を避難所として開設することもあります。

名称	所在地	名称	所在地
津田小学校	津田町津田144番地	志度幼稚園	志度3726番地1
津田高等学校	津田町津田1632番地1	志度構造改善センター	鴨津4610番地45
さぬき南中学校	大川町富田西2823番地1	寒川幼稚園	寒川町石田西384番地1
さぬき南小学校	大川町南川161番地	神前小学校	寒川町神前1615番地
松尾ふれあい会館	大川町田面140番地2	長尾小学校	長尾東901番地1
志度高等学校	志度366番地5	造田小学校	造田足弘688番地1
志度中学校	志度2214番地4	結願の里	多和助光東30番地1

※緊急避難場所、避難所は平成29年7月現在のものです。今後変更になることありますので、最新の情報は「さぬき市ホームページ」でご確認ください。